

グローバル株式厳選ファンド

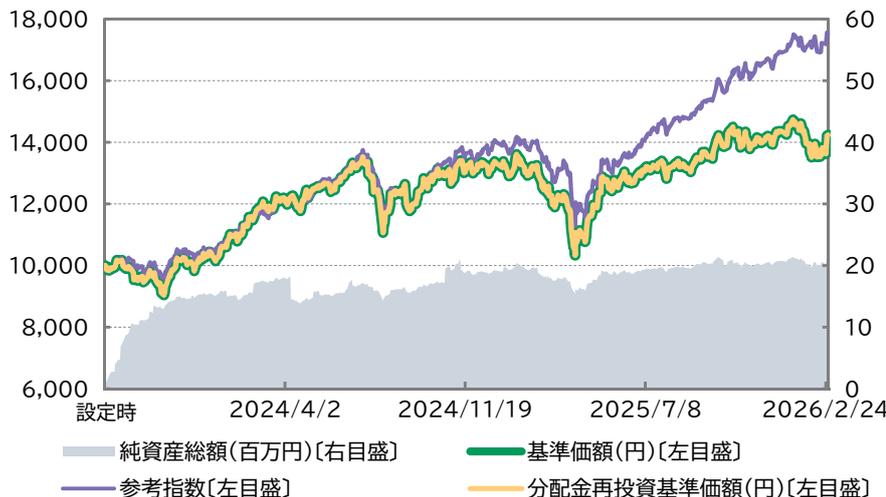
愛称:セカイノヒカリ

追加型投信/内外/株式

設定日:2023年8月16日 決算日:原則8月20日 信託期間:無期限

基準価額・純資産総額の推移 (2023年8月16日~2026年2月27日)

基準価額	14,233円	純資産総額	20.9百万円
------	---------	-------	---------



騰落率

	ファンド	参考指数
1ヵ月	2.0%	2.4%
3ヵ月	0.6%	5.6%
6ヵ月	8.2%	18.3%
1年	14.3%	31.0%
3年	-	-
設定来	42.3%	75.0%

課税前分配金の推移

2025年8月20日	0円
2024年8月20日	0円
-	-
-	-
-	-
設定来累計	0円

※参考指数はMSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

※参考指数は当ファンドの設定時を10,000として指数化しています。

※参考指数は当ファンドの投資対象市場全般の動向を示す指標として参照するものです。参考指数を構成する銘柄に投資対象を制限することを目的とするものではありません。

ポートフォリオの状況

資産	組入比率
国内株式	14.8%
外国株式	84.1%
不動産投資信託	-
現金等	1.1%
合計	100.0%

業種別構成比率

	業種	組入比率
1	エネルギー	-
2	素材	3.6%
3	資本財・サービス	11.8%
4	一般消費財・サービス	7.1%
5	生活必需品	3.6%
6	ヘルスケア	21.9%
7	金融	7.3%
8	情報技術	36.6%
9	コミュニケーション・サービス	3.6%
10	公益事業	3.6%
11	不動産	-
12	その他	-

※業種は世界産業分類基準(GICS)の分類を基準としています。

※「その他」には上場予定、店頭登録予定を含みます。

組入上位5カ国・地域

国・地域	組入比率
1 アメリカ	55.1%
2 日本	14.8%
3 台湾	7.6%
4 ドイツ	7.2%
5 スイス	3.6%

※国・地域は発行国もしくは投資国を表示しています。

●基準価額(1万口当たり)は、運用管理費用(信託報酬)控除後のものです。●分配金再投資基準価額は、当ファンドの公表している基準価額に、収益分配金(課税前)をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、委託会社が公表している基準価額とは異なります。●基準価額の騰落率は、当ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いて算出しています。したがって、各期間の騰落率と実際の投資家利回りは異なります。●設定来の基準価額の騰落率は当初設定価額(10,000円)を起点として算出しています。●基準価額および課税前分配金は1万口当たりで表示しています。●分配金は一定の分配金額をお約束するものではなく、委託会社が分配方針に基づいて判断し、分配を行わない場合があります。●分配金の一部またはすべてが元本の一部払戻しに相当する場合があります。●上記はあくまで過去の実績であり、将来の投資成果をお約束するものではありません。●現金等には未収、未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。●上記組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率であり、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。(120044)

グローバル株式厳選ファンド

愛称:セカイノヒカリ

追加型投信/内外/株式

設定日:2023年8月16日 決算日:原則8月20日 信託期間:無期限

組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 27銘柄)

銘柄名	国・地域	業種	組入比率	概要
1 AXON ENTERPRISE INC	アメリカ	資本財・サービス	4.4%	テザー銃(スタンガン的一种)など法執行機関向け装備を開発。ボディカメラやクラウドサービス、海外展開の加速見込む。
2 エムスリー	日本	ヘルスケア	4.0%	国内ではほぼ全医師が会員となる医療情報サイト運営。医薬品情報提供、治験支援、転職支援が柱。海外での成長見込む。
3 KING SLIDE WORKS CO LTD	台湾	情報技術	4.0%	レールキット世界大手。サーバービジネスの需要反転とキッチン向け等用途拡大による収益成長を期待。
4 SERVICENOW INC	アメリカ	情報技術	3.8%	企業向けデジタルワークフロー最適化プラットフォーム世界大手。対象ワークフローの分野拡大に伴う顧客層の拡大と浸透で、今後も堅調な自律的成長を見込む。
5 キーエンス	日本	情報技術	3.7%	制御機器大手。新興国企業が生産効率改善へ取り組むなか、高いコンサルティング力と製品力による収益成長見込む。
6 ORACLE CORP	アメリカ	情報技術	3.7%	差別化されたテクノロジーとクラウド導入における柔軟なオプション提供で急成長。次世代のハイパースケーラーとなる可能性に期待。
7 EXPONENT INC	アメリカ	資本財・サービス	3.7%	事故調査・防止専門のコンサル会社。幅広い分野で専門性高い調査員を有し、的確な助言への企業・政府機関の信頼厚い。
8 MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	3.7%	ソフトウェア業界の世界最大手。コア事業の圧倒的なシェアを背景に積極的なイノベーション投資を実施。成長事業の加速や事業間の強力なシナジー効果に期待。
9 VISA INC-CLASS A SHARES	アメリカ	金融	3.7%	現金決済から電子決済への移行が進む中で、競争優位が維持される仕組み(エコシステム)を構築。
10 TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	台湾	情報技術	3.6%	半導体IC専業ファウンドリビジネスで世界トップ。業界トップの微細化技術をベースに更なる収益成長を期待。

※国・地域は発行国もしくは投資国を表示しています。

※業種は世界産業分類基準(GICS)の分類を基準としています。

※概要は作成時点のものであり、将来変更される場合があります。

グローバル株式厳選ファンド

愛称:セカイノヒカリ

追加型投信/内外/株式

設定日:2023年8月16日 決算日:原則8月20日 信託期間:無期限

ファンドマネージャーのコメント ※作成時点の判断を示したものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

<マーケット動向と投資行動>

2月のグローバル株式市場は上昇しました。米国のAIスタートアップであるアンソロピックが法務業務を自動化する新しいAIツールを発表したことで、AIがソフトウェアを代替する可能性への懸念が強まり、ソフトウェア分野にとどまらず幅広い分野で関連銘柄が売られました。また、トランプ米大統領の相互関税政策が違憲との判決を受け、代替手段として世界一律で10%の追加関税を発動する方針が示されたことや、米国とイランの緊張が高まったことも市場の不安要素となりました。一方で、好決算銘柄への物色が活発化したことや、アンソロピックが既存のソフトウェアと連動させる機能を発表したことで、AIによる代替懸念が和らぎ、株価は上昇しました。

当月の投資行動としては、アドビとガートナーを全売却しました。ITサービス・ソフトウェア業界全体への慎重な見方が広がる中、業界環境の悪化を背景に競争力に対する懸念が生じたためです。

<今後の見通しと運用方針>

グローバル株式市場は緩やかな上昇基調にあると判断しています。一方で、足元では各国の政策動向や景気後退への懸念などを背景に、不安定な相場環境も想定されます。

そうしたなか、当ファンドでは、引き続き企業の強みとそれを活かす戦略、またその戦略を成果に結びつける実行力に着目して調査・分析を行います。そして、不安定な経済環境においても高い成果を継続させ、グローバルでの競争に勝ち続ける企業へ投資していきます。

【アライン・テクノロジー(Align Technology)】

当月は、当ファンドが投資する米国の歯列矯正器具の大手企業であるアライン・テクノロジーの株価が上昇しました。当月に発表された第4四半期の決算は好調で、同四半期として過去最高の売上高を記録しました。加えて、主力製品である「クリアライナー」の国際出荷量が過去最高を達成したことや、AI機能を活用した治療計画などの新技術導入が株価上昇の要因となりました。

同社が開発した透明な樹脂製マウスピース型歯列矯正器具は、従来の金属製歯列矯正器具に比べ、外見の審美性や装着感において絶対的な優位性を持っています。同社は、ダイレクトマーケティングを通じて製品の優位性を直接消費者に伝えることでブランドの差別化を図る一方、歯科矯正が医療行為であることを重視し、歯科医を通じた製品展開や歯科医との協力体制の構築を進めています。また、歯科クリニックのオペレーションDX化を推進するなど、歯科医との関係性をより強固なものとしており、同社に対する歯科医の信頼は一層高まっています。さらに、継続的な技術革新や膨大なデータの蓄積により対応症例を拡張し、競合企業との競争格差を拡大しています。

当ファンドでは、今後も同社がAIを活用した治療計画やデジタル技術の高度化を通じて、グローバルな歯科矯正医療の質の向上と競争優位の強化を実現し、さらなる成長を遂げることに期待しています。

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄の売買を推奨する目的ではありません。また、継続的な保有を保証するものではありません。

グローバル株式厳選ファンド

愛称:セカイノヒカリ

追加型投信/内外/株式

設定日:2023年8月16日 決算日:原則8月20日 信託期間:無期限

ファンドの目的

信託財産の積極的な成長を図ることを目指して運用を行います。

ファンドの特色

1. RMグローバル厳選株式マザーファンドを通じて、日本を含む先進国および新興国の株式*1への投資を行います。
 - 運用にあたっては、MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース)を参考指数*2とします。
 - *1 株式は、金融商品取引所に上場または店頭登録されている株式(上場予定、店頭登録予定を含みます。)、DR(預託証券)または株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等のことをいいます。
 - *2 当ファンドの投資対象市場全般の動向を示す指標として参照するものです。参考指数を構成する銘柄に投資対象を制限することを目的とするものではありません。
 - ※ MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース)は、MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が円換算して計算したものです。MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc.が開発した、日本を含む世界の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc.に帰属します。
2. 経営戦略とその実行力に主眼を置いた調査・分析を行い、グローバルなビジネス市場において持続的な競争優位性を持つと期待できる銘柄を厳選して投資を行います。
3. 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

資金動向、市況動向等に急激な変化が生じた場合、純資産総額が運用に支障をきたす水準となった場合および信託が終了する場合等のやむを得ない事情が発生したときは、上記のような運用ができない場合があります。

分配方針

原則、毎年8月20日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。

※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

グローバル株式厳選ファンド

愛称:セカイノヒカリ

追加型投信/内外/株式

設定日:2023年8月16日 決算日:原則8月20日 信託期間:無期限

投資リスク

<基準価額の変動要因>

当ファンドの基準価額は、実質的に組み入れている有価証券等の値動きにより影響を受けますが、**運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。**

したがって、**投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。**

当ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。このため、お申込みの際は、当ファンドのリスクを認識・検討し、慎重にご判断くださいますようお願いいたします。

市場リスク	株価変動リスク	株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績・財務状況、市場の需給、それらに関する外部評価の変化等を反映して変動します。株価が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。
	為替変動リスク	為替相場は、各国の経済状況、金利動向、政治情勢等のさまざまな要因により変動します。当ファンドは、実質的に外貨建資産に投資を行いますので、投資先の通貨に対して円高となった場合には、基準価額の下落要因となります。
信用リスク		実質的に組み入れている有価証券等の発行体が倒産した場合、発行体の財務状況が悪化した場合またはそれらが予想された場合等には、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなることにより、基準価額の下落要因となります。
流動性リスク		時価総額や取引量が少ない市場で流動性が低い場合、市場の混乱・取引規制等の理由から流動性が低下している場合、急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合等、市場実勢から期待できる価格よりも大幅に不利な価格で売買せざるを得ないことがあり、この場合、基準価額が下落する要因となります。
カントリーリスク		投資対象国・地域(特に新興国)において、政治や経済、社会情勢等の変化または金融取引等に関する規制の新設や変更により、実質的に組み入れている有価証券等の価格が大きく変動することがあります。そのため基準価額が予想以上に下落することや、投資方針に沿った運用が困難となることがあります。

なお、当ファンドは20~50銘柄程度でポートフォリオを構築することを想定しており、保有する1銘柄あたりの株価変動がファンドの基準価額に大きく影響する場合があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

グローバル株式厳選ファンド

愛称:セカイノヒカリ

追加型投信/内外/株式

設定日:2023年8月16日 決算日:原則8月20日 信託期間:無期限

お申込みメモ (お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

購入単位	販売会社が定める単位とします。 詳しくは販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額(1万口当たり)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位とします。 詳しくは販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額(1万口当たり)
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として、購入・換金のお申込みについては、各営業日の午後3時30分までに受け付けた分(販売会社所定の事務手続きが完了したもの)を当日のお申込み分として取扱います。販売会社によっては異なる場合がありますので、詳しくは販売会社にご確認ください。
購入・換金申込受付不可日	以下の日は、購入・換金のお申込みを受けません。 ニューヨークの銀行、ニューヨーク証券取引所、ロンドンの銀行およびロンドン証券取引所の休業日
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消	金融商品取引所等における取引停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情が発生した場合には、購入・換金のお申込みの受け付けを中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みを取消することがあります。
信託期間	無期限(2023年8月16日設定)
繰上償還	次のいずれかの場合には、委託会社は事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意の上、繰上償還することができます。 ・信託財産の純資産総額が20億円を下回ることとなったとき。 ・繰上償還することが受益者のため有利であると認めるとき。 ・やむを得ない事情が発生したとき。
決算日	年1回決算 8月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	原則として年1回の決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。 ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 ※ファンドには、「一般コース」と「自動けいぞく投資コース」があります。販売会社によりどちらか一方のコースのみの取扱いの場合があるため、詳しくは販売会社にご確認ください。
課税関係	当ファンドは課税上、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度(NISA)の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 配当控除・益金不算入の適用はありません。税法が改正された場合などには、変更となる場合があります。

グローバル株式厳選ファンド

愛称:セカイノヒカリ

追加型投信/内外/株式

設定日:2023年8月16日 決算日:原則8月20日 信託期間:無期限

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入価額に 3.3%(税抜3.0%) を上限として、販売会社がそれぞれ別に定める手数料率を乗じた額です。 詳しくは販売会社にご確認ください。
信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に対して、 年率1.65%(税抜1.5%) を乗じて得た額とします。 信託期間を通じて毎日費用として計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、信託財産から支払われます。
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券等の売買にかかる売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、信託財産に関する租税および信託事務の処理に必要な費用等(これらの消費税等相当額を含みます。)は、その都度(監査費用は日々)ファンドが負担します。これらその他の費用・手数料は、信託財産の運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額またはその計算方法の概要等を記載することができません。

※上記の手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

留意事項

<当資料について>

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするためにリソナアセットマネジメント株式会社が作成したものです。投資信託のご購入にあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)および目論見書補完書面を販売会社よりお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

なお、以下の点にもご留意ください。

- 当資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、市況の変動等により、方針通りの運用ができない場合があります。
- 当資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成しておりますが、その正確性、完全性等を保証するものではありません。

<ファンドについて>

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 当ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、当ファンドと同じマザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドの追加設定・解約により資金の流出入が生じた場合、その結果として、当該マザーファンドにおいても組入有価証券の売買等が生じ、当ファンドの基準価額に影響をおよぼすことがあります。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響をおよぼす可能性や、換金のお申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。
- 分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後は純資産が減少し、基準価額が下落する要因となります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。
- ファンドは、預金や保険契約ではなく、預金保険機構、保険契約者保護機構の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う場合、投資者保護基金の補償対象ではありません。

グローバル株式厳選ファンド

愛称:セカイノヒカリ

追加型投信/内外/株式

設定日:2023年8月16日 決算日:原則8月20日 信託期間:無期限

委託会社、その他の関係法人

■委託会社 リソナアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者:関東財務局長(金商)第2858号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの運用の指図を行います。

お問い合わせ:0120-223351(営業日の午前9時~午後5時)

ホームページ:<https://www.resona-am.co.jp/>

■受託会社 株式会社リソナ銀行

ファンドの財産の保管および管理を行います。

■販売会社 募集・販売の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)などの書面の交付、換金申込の受付、

収益分配金の再投資ならびに収益分配金・換金代金・償還金の支払いなどを行います。

販売会社(お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。)

商号(50音順)	登録番号等	日本証券 業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社イオン銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	○			
岩井コスモ証券株式会社 (インターネット専用)	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第15号	○	○	○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○